

令和5年度実績・令和6年度実施計画

資料 1

担当	事業名	事業内容	対象者	令和5年度実績	取組および成果	令和6年度実施計画
こども支援課	ハローベビークラス	母、子およびその家族のお口の健康について講話を行う	妊娠16～27週の初妊婦	45回691組1,213人 内歯科講話 8回93組116人	妊婦や夫、同伴者に対し、家族ぐるみでの口腔ケアの重要性を伝えることができた。前橋市ホームページに、妊娠中のおくちケアの動画を配信した。	40回実施予定 内歯科講話8回実施予定
	ひよこクラス	おくちさわりの資料を配布	2～3か月児と母親(第1子のみ)	12回197組	おくちさわりに関する資料を配布。個別相談を実施した。	12回実施予定
	らっこクラス	むし歯予防についての講話と個別の歯科相談を行う	2歳～3歳未満の発達が気になる児とその保護者	1コース4日間(年6コース) 歯科講話6回 母と子のおくちの健康27組	教室内でむし歯の予防の重要性を伝え、かかりつけ歯科医を持つことの重要性について周知した。個別に歯科相談に応じた。	1コース4日間で実施予定 内歯科講話6回実施予定
	プリミークラブ	親子ふれあい遊び、近況報告などの保護者交流会、子育て相談(保健師・歯科衛生士・管理栄養士)等	3歳未満の養育医療申請者	8回57組 内歯科講話1回12組	教室内で年に1回歯科講話「おくちのケアについて」実施。また歯科講話以外の日程でも従事し、歯科相談に応じた。	8回実施予定 7月歯科講話実施予定
	離乳食講習会 ・すてっぷ1 ・すてっぷ2 ・すてっぷ3	おくちのケアの準備、始め方、おくち育てについての講話と個別の歯科相談を行う	満4か月～満11か月の乳児を持つ第1子の保護者	12回218組 オンライン6回38組	教室とオンライン講座による教室を実施し、講話と歯科相談を実施した。	教室実施28回 オンライン4回実施予定(すてっぷ2)
	すこやか健康教室	地区公民館等で歯科教室を行う	育児サークル、自主グループなど20人程度の親子	31回985人 内歯科講話7回92人	講話を実施し、個別に歯科相談に応じた。	依頼に応じて実施予定
	おくちげんき教室	保育所(園)、幼稚園、認定こどもへ出向き、おくち育てや歯科知識の普及と歯みがきの習慣付けを目的に、乳幼児や保護者や教育・保育関係者に対して歯科指導を行う	保育所(園)、幼稚園、認定こども園の入園児、保護者、職員	51回3,533人	講話、顎模型や指を使った歯みがき指導を実施。配布パンフレットの見直しを行い、家庭でも実施できるよう修正変更した。	口腔機能を高めることを目的にした教室内容に修正し、54回実施予定 教育・保育関係者に対してパンフレットを配布

担当	事業名	事業内容	対象者	令和5年度実績	取組および成果	令和6年度実施計画
こども支援課	窓口健康相談 (母子健康手帳交付時)	妊娠届・母子健康手帳交付時に、保健師より妊婦歯科健診受診勧奨と保健指導を実施	全妊婦	月～金(祝日は除く) 1,961人 内妊娠届出 1,877人	全妊婦に妊婦歯科健康診査の受診勧奨を行った。 窓口にてかかりつけ歯科医院の有無について調査。	かかりつけ歯科医院の有無について、集計・分析し、妊娠期からの歯科保健対策を検討予定
	にこにこ健康相談	健康や育児上の心配なことに対して、個別の歯科相談を行う。	妊産婦、乳幼児とその保護者	24回 1,661人 内歯科相談 42人	希望に応じ歯科相談を実施。乳幼児と家族向けのパンフレットを配布した。	月に2回、事前予約制で実施
	妊婦歯科健康診査	母子健康手帳交付時に、受診券を交付し、委託歯科医療機関において歯科健診・保健指導を実施(無料)	妊娠期間中に1回 (妊娠16週～27週を推奨)	898人	妊婦歯科健康診査受診勧奨ポスターの配布を行った。	教室や窓口での受診勧奨方法の検討
	1歳6か月児健康診査	歯科医師の診察並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満1歳6か月児	36回 2,080人	集団健診にて実施。希望により歯科相談に応じた。	希望による歯科相談を実施
	2歳児歯科健康診査	疾病の早期発見、発達の確認、むし歯予防、歯科保健の意識の向上を図ることを目的として、歯科医師の診察及び歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満2歳児	24回 1,014人	事前予約制で集団健診を実施。1歳6か月児健康診査で2歳児歯科健康診査の受診勧奨ミニチラシを配布した。受診者全員に歯科指導を実施した。	受診者全員に歯科指導を実施 希望者には歯ブラシを使用した歯科保健指導を実施
	3歳児健康診査	歯科医師の診察並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満3歳児	36回 2,244人	集団健診として実施。希望により歯科相談に応じた。	希望による歯科相談を実施

担当	事業名	事業内容	対象者	令和5年度実績	取組および成果	令和6年度実施計画
教育委員会総務課	市立学校の学校保健管理業務（歯科関係）	①幼児、児童、生徒に対する歯科健康診査の実施 ②むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導・相談の実施 【従事者】学校歯科医、各学校園教職員 等	市立幼・小・中・高の幼児・児童・生徒	【受検率】 幼稚園 98.0% 小学生 98.8% 中学生 96.7% 高校生 97.6% * R5.5.1時点の在籍数に基づく受検率	定期健康診断として歯科健診を実施。各校（園）の実状に合わせて保健指導を実施。むし歯・歯周疾患がある幼児・児童・生徒には受診勧奨を行った。	市立幼・小・中・高全校にて ①幼児、児童、生徒に対する歯科健康診査の実施 ②むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導・相談の実施を行う * 4月～6月に実施予定
	市立学校の就学時健康診断業務	新入学児童の健康診断のうち、歯科健康診査の実施	次年度小学校入学予定児	受診者数 2,467人 * R5.9.13時点の通知発送数	歯科健診を実施。むし歯等がある児童には受診勧奨を行った。	10月～11月に実施予定 受診予定者数 2,500人程度
	歯科刷掃指導業務	「小学校における歯と口の健康教室」を実施 （歯科医師、歯科衛生士） * 顎模型を使用し、感染防止対策を講じながら実施	市立小学校	14校（172学級） * 実施予定であった1校は、インフルエンザによる閉鎖措置の影響で急遽中止となった	歯科医師、歯科衛生士による講話・はみがき指導を実施。講話テーマを「歯の役割・むし歯の原因」「歯周病とその原因」「唾液の働き・噛むことの意義」とし、対象学年ごとに分けて行うことで理解を深めた。	小学校15校（希望校）にて実施予定
		「中学校における歯と口の健康教室」として、「歯肉炎の予防をするために」をテーマに実施（歯科医師、歯科衛生士） * 顎模型やタブレット端末を使用し、感染防止対策を講じながら実施	市立中学校	7校（32学級）	口腔の二大疾患であるう蝕と歯周病のうち歯肉炎に焦点をあて、歯科医師、歯科衛生士による講話・歯肉観察・はみがき指導を実施することで知識理解を深め、望ましい生活習慣の実践を図った。	中学校7校（希望校）にて実施予定

担当	事業名	事業内容	対象者	令和5年度実績	取組および成果	令和6年度実施計画
教育委員会総務課	歯と口の健康週間行事の共催	歯と口の健康週間事業を前橋市歯科医師会と共催。前橋市歯科医師会が行う歯科保健作品展において、市内の公私立小中学校へ周知し応募作品の中から最優秀賞、優秀賞、特別賞の贈呈（教育長賞・学校保健会長賞）を行う。 また、前橋市学校保健会より入賞者記念品及び参加者記念品を贈呈する。	一般市民、前橋市内の小・中学生	- 作品応募数：671点 図画146点 ポスター小学校106点 ポスター中学校27点 書道219点 標語173点 - 来場者数：1,845人	- 第62回歯科保健作品展 表彰式：6月8日 展示期間：6月10日～11日 - 歯と口の健康フェア2023 6月11日（日）10：00～15：00	- 第63回歯科保健作品展 表彰式：6月6日 展示期間：6月7日～9日 - 歯と口の健康フェア2024 6月9日（日）10：00～15：00
	歯科疾患等の実態調査	生活習慣アンケート調査を実施し、歯科保健統計と合わせて分析を行う。	市立小中学校	- 生活習慣アンケート調査の実施、分析 - 学校歯科健診結果の分析	小学校6年生と中学校2年生に対して生活習慣アンケートを実施し、学校歯科健診での受診の勧めの有無との関連性について検討した。 また、学校歯科健診後の歯科治療率について、平成30年度以降の推移についてまとめた。	歯と口の健康に関する基本的な生活習慣に関するアンケート調査を実施予定。学校歯科健診結果とアンケート結果を分析し、歯科保健対策向上に向けた指導・啓発を行う予定

担当	事業名	事業内容	対象者	令和5年度実績	取組および成果	令和6年度実施計画
健康増進課	成人歯科健康診査	医療機関で問診、歯周組織検査を実施	20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳市民	受診者：1,724人 (受診率：3.9%)	・9月に市内大学、専門学校(33校)へ受診勧奨ポスターを送付。 ・9月に若い世代へハガキでの再受診勧奨 ・日本語学校へ出向き、歯科受診の流れ、受診方法等動画で周知	・受診シール発送後（6月中旬）から令和7年2月末日まで実施 ・受診率の高い自治体へ受診率向上対策について調査 ・成人歯科健診未受診者へのハガキでの再受診勧奨の年齢層の拡充
	健康増進歯科健康診査	医療機関で問診、歯周組織検査、嚥下機能診査を実施	前年度75歳に達した前橋市生活保護受給者及び中国残留邦人等に対する支援給付対象者	受診者：8人 (受診率：5.1%)	群馬県後期高齢者医療広域連合に準じて実施。 8/1(月)～12/24（土）	群馬県後期高齢者医療広域連合に準じて実施 8/1(木)～12/24（火）
	①いきいき健康教室 ②いきいき健康相談 ③血糖値が気になる人の教室	刷牙指導、セルフケア、歯周病予防の講話	①②一般市民、児童・生徒等 ③一般市民	①23回：659人 ②0回：0人 ③3回：37人	市内小中学校、聾学校、盲学校、公民館、サロン、健康教室で、「マスク生活で気になるオーラルケア」「Face & Mouthトレ（実践編）」等の講話を実施。	オーラルケアの講話や口腔機能の体操、歯科相談等の実施 今年度より染め出しによる歯科保健指導を実施（希望者のみ）
	市民健康講座	歯科医師による健康講座	一般市民	日程：11/30(木) 講師：豊田 廣光先生 テーマ：「マスク自由化～外す勇氣第一歩～」 参加者：50人	Instagramや広報、チラシ配布の協力を求め、周知方法を工夫した。	日程：11/28(木) 講師：宮久保 満之 先生 テーマ：「お口の健康」 参加者：40人予定
	歯と口腔の健康づくり普及月間	ウェルネス通信(企業への情報誌)への情報提供	市内企業職員(ウェルネス企業)	ウェルネス通信(企業への情報誌)への情報提供	働き盛り世代への対策のため、企業向けに情報を提供した。	6月、10月にウェルネス通信(企業への情報誌)への情報提供
	若い世代に対する健康情報提供事業	若い世代（学生）に対しての歯科情報提供を強化する。	市内の大学および専門学校・専修学校	若い世代向けの啓発として、市内大学・専門学校33校に対し、まえばしヘルスカレッジ通信（12月）の配信	前橋市健康増進課より学校あてにメールを送信し、学校よりメール、SNS等を活用し学生に送信。	若い世代向けの啓発として、市内大学・専門学校33校に対し、まえばしヘルスカレッジ通信（8月）の配信

担当	事業名	事業内容	対象者	令和5年度実績	取組および成果	令和6年度実施計画
健康増進課	歯と口の健康週間行事(群馬県と共催)	歯と口の健康週間事業を前橋市歯科医師会と共催する。フェア会場内でパネル掲示、チラシ配布するとともに、歯と口の健康週間事業を群馬県と共催した。	一般市民・県民、小中学校	健康週間：6/4（土）～6/5（日） 第62回歯科保健作品展 作品応募数：671点 表彰式：6月8日（木） 「歯と口腔の健康フェア2023」 6月11日（日）実施	「歯と口腔の健康フェア2023」を実施。歯と口の健康に関する、ポスター掲示や展示。また、市内小中学生による歯科保健作品展を開催した。	健康週間：6/4（火）～6/10（月） 第63回歯科保健作品展 作品応募数：667点(小学校586点、中学校81点) 表彰式：6月6日（木） 「歯と口腔の健康フェア2024」 6月9日（日）実施
	受診率向上対策	成人歯科健康診査の受診率向上	一般市民	①健診結果の分析 ②成人歯科健康診査25歳未受診者へハガキでの再受診勧奨 ③啓発チラシの作成・配布 ④Instagram ⑤歯科動画配信 ⑥日本語学校への周知啓発	令和5年度の新しい取組として、日本語学校へ出向き、健診の受診方法や流れ、健診内容等をパワポで説明。また実施医療機関の案内やチラシを配布した。今後も継続して周知していく。	・成人歯科受診率の高い自治体へ、周知啓発の取組について調査していく予定 ・成人歯科健康診査再受診勧奨ハガキの年代を拡充（50歳・60歳） ・スマイル健診、がん検診、特定健診でRDテストを導入予定 ・成人歯科健診の受診の流れや、健診について歯科動画を作成し、SNS等にUPし、周知啓発していく
	前橋CITYエフエム「まえばし健康タイム」	FMラジオで「歯と口腔の健康づくりについて」周知、歯科知識の普及を行う。	一般市民	毎年6月にメディアを通じて、成人歯科健診の受診勧奨と歯と口腔の健康を保つことの重要性におけるオーラルフレイル予防を周知・啓発した。	「歯と口腔の健康づくりについて」むし歯、歯周病、オーラルフレイル予防について、成人歯科健診の受診勧奨について周知・啓発した。	毎年6月にメディアを通じて、成人歯科健診の受診勧奨と歯と口腔の健康を保つことの重要性、オーラルフレイル予防を周知・啓発していく

担当	事業名	事業内容	対象者	令和5年度実績	取組および成果	令和6年度実施計画
長 寿 包 括 ケ ア 課	シニア元気アップ 教室～歩行年齢測 定会～	歩行年齢測定、握力測定、パタカテ スト、フレイルチェックで健康状態 を確認し個別アドバイスをを行い、講 義や実技などを行う講座を案内す る。	65歳以上	10回（1コース4日間） 歩行測定会（初日） 延べ139人 専門講座（3日目） 延べ93人	パタカテストにより、自身の舌の動き を確認してもらい、より自覚してから オーラルフレイル予防のための口腔ケ アの重要性を啓発できた。	年間5コース 総合福祉会館
	シニア元気アップ 教室フォローアップ 測定会	「シニア元気アップ教室～歩行年齢 測定会～」参加者の約半年後、体の 変化を確認するための教室。	65歳以上	4回 延べ53人	初回から6か月後、2回目のパタカテ ストを行い、変化を確認。	年間6回 総合福祉会館
	介護食講習会	介護食の作り方や工夫について実演 等も交えて学ぶ教室。	在宅で高齢者家族を 介護をされている方	1回 実7人	誤嚥性肺炎予防のための口腔ケアのポ イントを伝えた。	事業名を「美味しく食べてご長寿講 座」に変更 6/28 総合福祉会館 9/26 永明公民館 12/19 東公民館 R7.3/14 総合福祉会館 実施予定
	介護予防把握事業 （健康相談会、訪 問健康相談）	歩行測定会参加者のフレイルチェッ クからフレイルの疑いのある方を対 象に保健師と専門職による健康相談 会及び個別訪問等を実施	65歳以上	健康相談会 実6人 訪問（電話相談含む） 実11人	フレイルの疑いのある方に健康状態を 伺い、配食サービスや包括などの相談 先を提案できた。また、オーラルフレ イル予防のための口腔ケアのポイント を伝えられた。	抽出方法は検討中
	高齢者歯科保健健 康教育	歯科衛生士が、地域の高齢者の要請 に応じて出前型の健康教育を実施す る。	65歳以上	63回 延べ1,182人	しきしま老セン、ひろせ老センでは、 1日2回の口腔講話を行った。ピン シャン健康教室では歯科衛生士出勤時 にはオーラルフレイルの周知やお口 アップ体操を行い、オーラルフレイル の周知と予防を基本に口腔ケアの重要 性を伝達できた。	老セン：2か月に1回 地域サロンや自治会等の地域の高齢 者の要請に応じて実施

担当	事業名	事業内容	対象者	令和5年度実績	取組および成果	令和6年度実施計画
長 寿 包 括 ケ ア 課	高齢者歯科保健健康相談	歯科衛生士が、老人福祉センター（6か所）等で口腔ケアについての相談を実施する。	65歳以上	15回 延べ18人	電話相談や隔月で老人福祉センター等へ出向き、個別相談を実施した。	電話や老セン等の依頼で個別対応
	介護予防サポーター養成研修	介護予防の知識を普及啓発する介護予防サポーターの養成研修の中で歯科保健の講話を実施する。	【初級】 おおむね60歳以上の市民 【中級】 初級修了者	初級1回85人（サテライト52人） 中級1回77人（サテライト50人） （中級は2日間だが、口腔の専門講座があるのは、1日目のみ）	オーラルフレイルの周知と予防のための口腔ケアやオリジナルお口アップ体操のポイントを普及啓発できた。初級、中級はオンライン配信も実施した。	初級7/19 中級8/19、8/20 総合福祉会館（サテライト会場）下川淵公民館、東公民館 城南公民館、新田町公民館、ひろせ老人福祉センター
	ピンシャン！元気体操講習会	介護予防サポーター登録者、サロン、ピンシャン体操クラブの担い手に向けた体操講習会。体操のポイントを説明し実践で指導。	介護予防サポーター登録者 サロン、ピンシャン体操クラブの担い手 通所A参加者	1回 実66人	オリジナルお口アップ体操のポイントを説明し、実施した。ポイントをおさえて行う、重要性を伝達できた。	検討中
	健康フェア・老人福祉センター健康まつり	健康フェア・老人福祉センターの健康まつりにてオーラルフレイルの普及啓発活動を行う。	市民	歯と口の健康フェア2023において、オーラルフレイルのパンフレット配布	オーラルフレイルとその予防の重要性について普及啓発ができた。	歯と口の健康フェア2024でオーラルフレイルのパンフレット配布
	通所型サービスC（短期集中予防サービス） 歩行・動作軽やかスクール	歩行や立ち上がりなどの日常生活の動作を安全に楽に行えるように、個人の課題に合わせた運動方法を指導する。（3か月12回のうち1回歯科保健の講話と実技）	65歳以上 総合事業対象者（チェックリスト該当・要支援1,2）	4回 実25人	歯科講話とオリジナルお口アップ体操を説明し、実施した。オーラルフレイルとその予防の重要性を普及啓発ができた。	通所型サービスC「からだ軽やか健康教室」に変更。1コース3か月12回のうち1回歯科講話を実施予定
	訪問型サービスC（短期集中予防サービス） 我が家でピンシャン！	運動・栄養・口腔・認知症予防・閉じこもり予防等に対応したプログラムを実施する。歯科衛生士等専門職が対象者の自宅に訪問する。	65歳以上 総合事業対象者（チェックリスト該当・要支援1,2）	対象者 1人 訪問回数 9回	口腔清掃指導、オリジナルお口アップ体操を説明し実施した。顎模型を用いて清掃用具、補助用具等の使用方法を伝達した。歯科受診につなげた。	口腔相談希望者に訪問指導を実施予定

担当	事業名	事業内容	対象者	令和5年度実績	取組および成果	令和6年度実施計画
長 寿 包 括 ケ ア 課	通所型サービスA 従事者講習会	通所型サービスAに従事する職員向けに、運動、栄養、口腔の専門プログラムの講習を行う。（通所型サービスAを行うには、講習を受けた職員が、少なくとも一人は必要）	通所型サービスAに従事する職員 再受講者(有効期間6年)	2回 実21人	通所型サービスAに従事している職員に向け、オーラルフレイル予防を周知した。オリジナルお口アップ体操を確認しながら実施できた。	年間2回 6月18日実施 2月実施予定
	一体的実施 ポピュレーション アプローチ ～フレイル予防教室～	日常生活圏域においてサロンや自主グループ参加者を対象にフレイルへの啓発、個別相談、指導、健診（検診）、医療の受診勧奨及び各種サービスの利用勧奨等を行う。	住民主体の集いの場 に集まる（目的は体操のみとしない） 75歳以上の高齢者	5圏域 10回 延べ176人 実73人（2日両日参加者）	オーラルフレイル予防の講話と、パタカテストを実施。お口アップ体操のポイントを説明、実施し口腔ケアの重要性を周知できた。 フレイルチェックにおいて、オーラルフレイルのリスクのある方に、個別歯科指導の対応ができた。	全7圏域 ①若宮・城東・中川②上川淵・下川淵③桂萱④南橘⑤永明⑥大胡⑦粕川
	認知症を語るカフェ	認知症本人とその家族、支援に関心のある方が集い、歓談、相談などを行う。オンラインでも参加可能。	認知症本人とその家族 支援に関心のある方	歯科衛生士の出動 4回 延べ31人	オーラルフレイルの予防の講話を行い、オリジナルお口アップ体操を説明し実施。お口の機能トレーニングとして、パタカラで歌を歌い口腔ケアの重要性を周知できた。 お口の相談も行った。	毎月第3水曜日
	フレイル予防対策	広報まえばしコラム「シニア元氣アップ通信」に掲載	全戸配布	全戸配布	「オーラルフレイル予防・実践編」で口腔ケアの重要性を市民に普及啓発できた。	広報まえばしコラム「お口アップでワハハな生活」に奇数月掲載中
	ピンシャン！元氣 体操教室	「立ち上がる」「手を伸ばす」「歩く」など、普段の生活の中での動作を安全に楽に行うことを目的とした前橋市オリジナルの介護予防体操を看護師・保健師等と行う。	65歳以上	会場 117回出動 延べ2,589人 オンライン 9回 30人	オンラインを併用し、ピンシャン！元氣体操とオリジナルお口アップ体操を実施した。それぞれの運動のポイントや効果を説明しながら行った。運動習慣の重要性を伝達できた。	月曜から金曜 総合福祉会館で実施 週に数日体操を担当
こ ど も 施 設 課	公立保育所歯科検 診業務	公立保育所（16ヶ所）の入所児童に対する歯科検診を行う。	公立保育所入所児童	16か所 904名	全ての公立保育所で歯科検診を実施。 受診率は99.6%	感染症対策をとりながら、全ての公立保育所で5月～6月にかけて実施する。

担当	事業名	事業内容	対象者	令和5年度実績	取組および成果	令和6年度実施計画
教育支援課	歯科指導	歯科検診後、歯科衛生士より虫歯予防についての講話や紙芝居を行う。	年長児 年少児保護者	まえばし1回 27名	小学校入学前の年長児を対象に歯みがきの大切さをわかりやすく伝えてもらった。	歯科検診後に年長各クラスごとに実施する。 年少児保護者向けに歯科園医による歯科指導を実施する。
社会福祉課	診療報酬明細書点検（生活保護運営事業・中国残留邦人支援運営事業）	歯科診療の可否審査業務を歯科医師会に委託し、診療報酬の適正化を図る。	生活保護受給者 中国残留邦人	医療可否意見書の検討業務委託料 384,220円	毎月1日の嘱託医審査により1,185件の意見書の審査を実施	現行維持
	生活保護費支給事業（医療扶助：歯科）	歯科治療等に要した医療費を扶助する。	生活保護受給者 中国残留邦人	歯科外来・入院の請求件数 6,769件	108,009,386円の歯科医療費を扶助	現行維持
障害福祉課	自立支援医療費（育成医療）	18歳未満の児童で、その身体障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者に対する、医療費の自己負担分における公費負担制度。	音声機能、言語機能または咀嚼機能障害を持つ児童	17人	自立支援医療費（育成医療）の支給により、口蓋裂などの疾患の除去、軽減を図ることができた。	現行維持
保健総務課	休日歯科診療所補助事業	前橋市歯科医師会が運営する休日歯科診療所に対して運営補助を行う。	前橋市歯科医師会	診療日数 74日 患者総数 458人	休日における市民の歯科診療を確保するため、休日歯科診療所事業に対し補助金を交付した。	令和5年度を以って、本事業は終了
	まえばし医療センター管理運営事業（休日歯科診療所運営委託）	令和6年4月に休日歯科診療所を開設し、日曜・祝日等に応急の歯科診療を実施する。	市民		休日における歯科診療を確保するため、前橋市歯科医師会の委託により日曜・祝日等に応急の歯科診療を実施する。	日曜・祝日・お盆（8月13日～15日）、年末年始（12月29日～1月3日）に応急の歯科診療を実施
国民健康保険課	診療報酬	歯科に要した診療報酬の保険給付を支払う。	前橋市国民健康保険被保険者	136,226件（前年度137,406件）	保険者として歯科に係る保険給付を行うことで、スムーズな歯科診療を裏支えし、歯と口腔の健康づくりにつながるもの	現行維持